



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 呼吸器内科・中村 友昭

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 中村 友昭

# 当院で免疫不全と診断され、入院中に気管支鏡検査において 感染症検査を行った方を対象とした感染症検査についての研 究

## 1.研究の対象

2021年4月1日～2022年5月31日に当院に入院し気管支鏡検査において、感染症検査をされた患者さん

## 2.研究の目的・方法

抗がん剤や免疫抑制剤の投与中、血液腫瘍等の疾患を持つ患者さんは、免疫が低下した状態にある事が多く感染症にかかりやすい事が知られています。また、免疫状態が保たれている方と比較して、免疫が低下した方は、細菌・ウイルスによる特殊な肺炎を起こす場合があります。

肺炎を起こした際に、その原因を調べるべく、当科では、重症の肺炎の患者さんや、痰や採血の検査だけでは原因が断定できない患者さんに対しては気管支鏡検査で、様々な感染症の検査を行っています。

今回の研究では、それらの検査結果のデータ等を振り返り、今後のより良い検査、診療に生かす事を目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、年齢、性別、カルテ番号、併存症、CTの所見、気管支鏡検査の結果、免疫抑制の原因 等